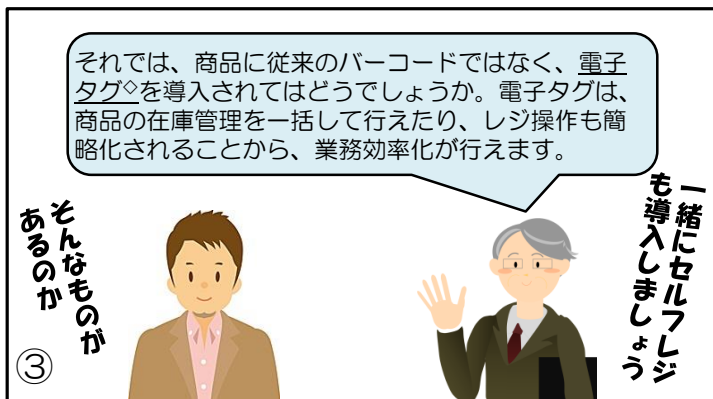


電子タグを導入し、在庫管理を効率化

～時短・生産性を向上させる工夫～



◇：記録媒体であるICタグに登録された情報を無線電波によって接触することなく読み書きする仕組みのこと

取組事例紹介

業種：衣料品小売業 従業員数：50名

従来は一般的なバーコードにより商品を管理していたが、商品のレジ操作、在庫管理（棚卸し）に時間を要していたことから、電子タグを導入し、業務の効率化に取り組んだ。

<電子タグの導入>

- 電子タグを読み取る高出力のハンディターミナルを使用して、店内の商品を一括で読み取りができるようにした。
- セルフレジを導入し、電子タグにより一括で読み取ることで処理スピードをアップさせた。



【働き方改革推進支援助成金】

○労働時間短縮・年休促進支援コース

助成率 75%
(一定要件の場合、80%)

かつ

上限額 最大200万円
(一定要件の場合、最大440万円)

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

◆申請締切令和3年11月30日（国の予算の制約のため、これ以前に受付を締め切る場合があります）

- ・バーコードの運用に比べて棚卸し時間が1/10以下に削減され、労働生産性が向上した。
- ・セルフレジを導入したことにより、レジ担当の人手不足が解消するとともに、レジの行列が緩和されることで、販売機会の損失が低減した。
- ・電子タグにより、商品ごとの売上げ状況を把握できるようになったことから過剰な在庫が解消された。
- ・棚卸しの際の残業が短縮され、36協定の上限を見直した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com